

製品名: GRP78 BiP (6H7) マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM03620**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 72 kDa; Observed MW: 78 kDa

抗原情報

遺伝子名	HSPA5 HSPA5; GRP78; 78 kDa glucose-regulated protein; GRP-78; Endoplasmic reticulum luminal
別名	Ca(2+)-binding protein grp78; Heat shock 70 kDa protein 5; Immunoglobulin heavy chain-binding protein; BiP
遺伝子 ID	3309
SwissProt ID	P11021
免疫原	GRP78/Bip の合成ペプチド

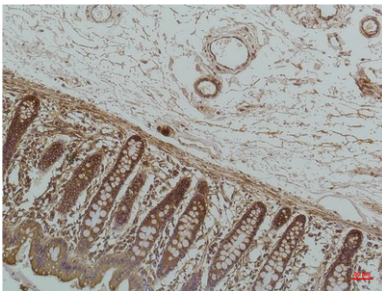
背景

チャイニーズハムスター K12 細胞がグルコース欠乏状態になると、グルコース調節タンパク質 (GRP) と呼ばれるいくつかのタンパク質の合成が著しく増加する。Hendershot ら (1994) (PubMed 8020977) は、これらのタンパク質の一つである GRP78 (HSPA5) は「免疫グロブリン重鎖結合タンパク質」 (BiP) とも呼ばれ、熱ショックタンパク質 70 (HSP70) ファミリーのメンバーであり、小胞体 (ER) におけるタンパク質の折り畳みと組み立てに参与していることを指摘した。

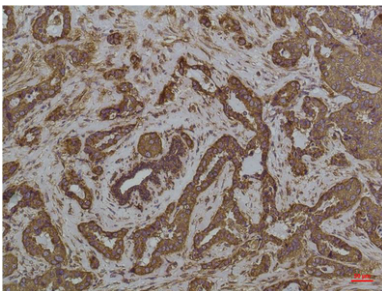
研究分野

タグとセルマーカー

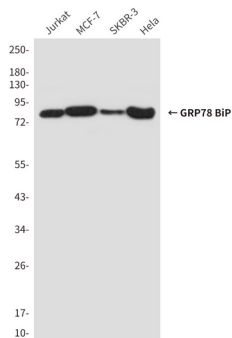
画像データ



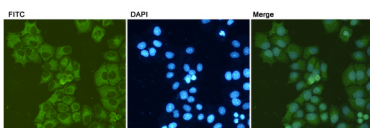
GRP78 BiP (6H7) 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト大腸癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



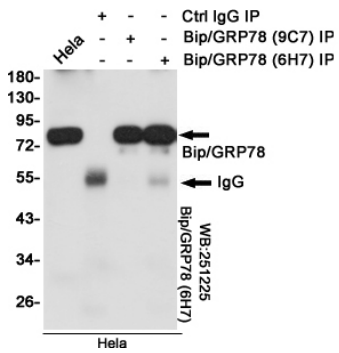
GRP78 BiP (6H7) 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



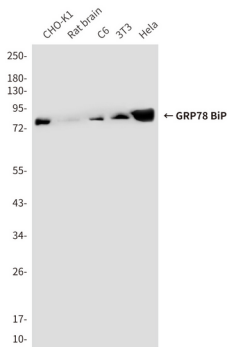
GRP78 BiP (6H7) 抗体を用いた Jurkat、MCF-7、SKBR3、Hela ライセート中の GRP78 BiP (6H7) のウェスタンブロット分析



GRP78 BiP (6H7) 抗体を使用した HeLa 細胞における GRP78 BiP の免疫細胞化学分析。



BiGRP78 BiP (6H7) 抗体を使用した HeLa 溶解物中の GRP78 BiP の免疫沈降分析。



GRP78 BiP (6H7) 抗体を用いた CHO-K1、ラット脳、C6、3T3、HeLa ライセート中の GRP78 BiP (6H7) のウェスタンブロット分析